



osprey.com

ソールデンプロ | ソプリスプロ  
アバランチエアバッグ パック  
取扱説明書



OSPREY/ALPRIDE E1エアバッグシステム

**重要！**

**取扱説明書をよく読み、お手元に  
保管して必要に応じてご覧下さい。**



## 警告

### 雪崩地形

- 本製品の意図と想定される用途は、雪崩の危険に晒されるおそれのある活動に限られます。本製品は水中では使用できません。
- OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムで雪崩の発生を防ぐことはできません。OSPREYALPRIDE E1エアバッグシステムは従来のアバランチレスキューギアの代用品ではありません。オフピステでは常にアバランチビーコン、ショベル、プローブを携帯して下さい。
- どのような装備を身につけていても、雪崩は生命を危うくします。雪崩の危険に晒される活動に参加する場合は、事前にそのリスクを理解して受け入れて下さい。
- OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムを装着しているからといって、それ以上の危険を冒さないで下さい。
- OSPREYアバランチバックパックを使用したからといって、雪崩への完全な埋没を防げるとは限りません。
- OSPREY PACKS, INC.はOSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムが関与する雪崩による怪我に対して責任を負いません。あなたは自分自身の行動に対して責任を持ち、決断によるリスクを受け入れて下さい。
- 危険な状況を避けることが事故を防ぐ上で最も有効です。雪崩地形に入る前に、雪崩に関する知識を習得して下さい。

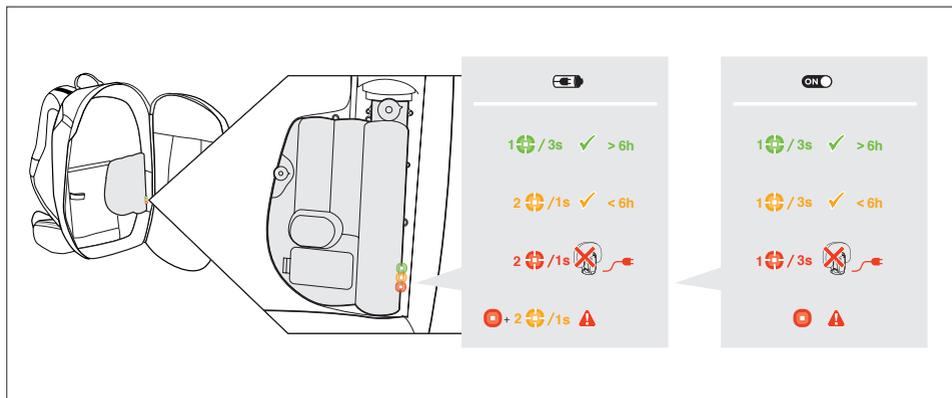


## 警告

### 適切な使用

- すべての安全器具には限界があります。本製品を使用する前にこの取扱説明書をよく読み、全ての指示に従って下さい。取扱説明書の警告や指示に従わなかった場合、死亡や重傷を負うおそれがあります！
- 雪崩地形に入る前に必ずシステムを起動させて下さい。
- 本製品を水没させないで下さい。
- OSPREY ALPRIDE E1 エアバッグシステムは慎重に操作し、使用前に常に点検して下さい。
- OSPREY ALPRIDE E1 エアバッグシステムは常に清潔に保って下さい。インフレーターシステムが損なわれると、エアバッグシステムの機能を発揮できません。
- OSPREY ALPRIDE E1 を公認されていないキャリーシステム(バックパック、ベストなど)で使用しないでください。
- エアバックを収納する際は、エアバッグ、インフレーターシステム、ファブリックカバーが破れたり壊れたりしないようにして下さい。またエアバッグがスムーズに広がるようにして下さい。
- エアバッグは取扱説明書に従って収納して下さい。エアバッグを不適切に折りたたんだり、巻いたりすると、エアバッグを展開する際の妨げとなり、誤動作を起こしたり、バッグパックにダメージを与えるおそれがあります。
- エアバッグの展開テストを行う場合は、周囲の人に危険が及ばないように注意して下さい。
- 偶発的にエアバッグが展開して周囲の人に迷惑を掛けないように、スキーリフト、ゴンドラ、ヘリコプター、バス、電車、自動車など狭いところでは、トリガーハンドルをショルダーストラップのジッパースリーブに収納して下さい。
- ALPRIDE E1 エアバッグシステムは電源のオンオフに関わらず、アバランチビーコンに影響を及ぼすことはありません。ビーコンの妨害になるのはエアバッグの展開時です。雪崩ビーコンは電気的および磁気的影響に対して非常に敏感です。お互いの干渉を緩和するために、アバランチビーコンを体の前方に装着し、ALPRIDE E1 のコンプレッサーとアバランチビーコンをなるべく離して下さい。
- 8歳以上の子供および身体的、感覚的、精神的能力が低下している人、経験と知識が不足している人は、道具の安全な使い方と危険に関する監督と指導の下に使用して下さい。
- 本製品にいかなる改造も加えないで下さい。

## ALPRIDE E1 のLEDステータス

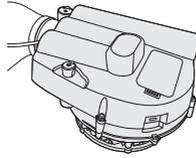


## 製品の内容



ALPRIDE E1 エアバッグシステム

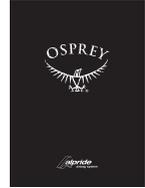
- エアバッグ付きバックパック
- インフレーター
- トリガーハンドル



コンプレッサー

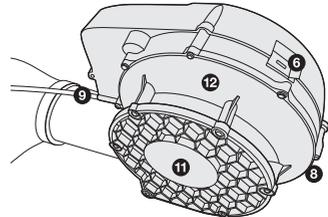
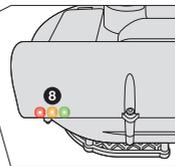
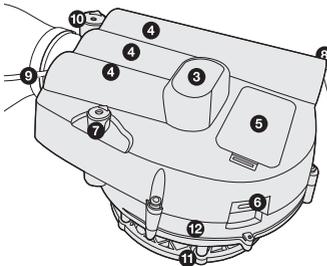
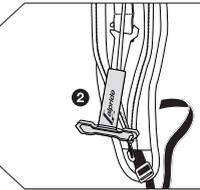
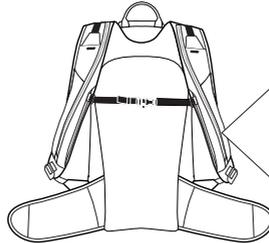


MicroUSBケーブル



取扱説明書

## ALPRIDE E1 エアバッグシステム各部名称



- 1 エアバッグコンパートメント
- 2 トリガー
- 3 コンプレッサーモーター
- 4 スーパーキャパシタ
- 5 電池ボックス(単3電池×2本)  
(電池は付属しません)
- 6 MicroUSBポート  
(MicroUSBケーブルが付属)

- 7 電源スイッチ
- 8 LED×3(5章を参照)
- 9 トリガーケーブル
- 10 デフレーションノブ
- 11 コンプレッサー吸気グリッド
- 12 コンプレッサーケースおよび機構

## 目次

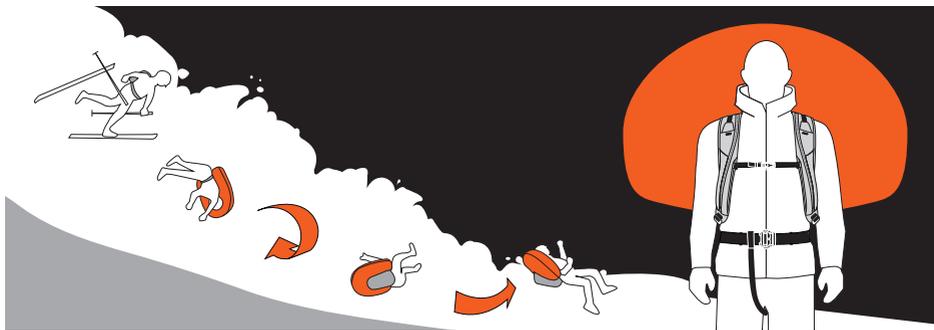
- 1 SOELDEN PRO/SOPRIS PROの概要
- 2 ALPRIDE E1のスーパーキャパシタ
- 3 オンオフと自己診断
- 4 充電とステータス
- 5 エアバッグの展開
- 6 エアバッグの収縮と収納
- 7 正しい装着とセッティング
- 8 メンテナンス
- 9 運搬と旅行
- 10 トラブルシューティング
- 11 追加情報
- 12 販売と認証

この取扱説明書ではOSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムの機能と使い方について解説しています。本製品はバックカントリーで行われるスノースポーツを愛好する方にご利用いただくことを想定しています。

本製品をご使用になる前に取扱説明書をよく読み、特に警告文は入念にお読み下さい。取扱説明書の指示には厳格に従って下さい。お手元に保管して必要に応じてご覧下さい。

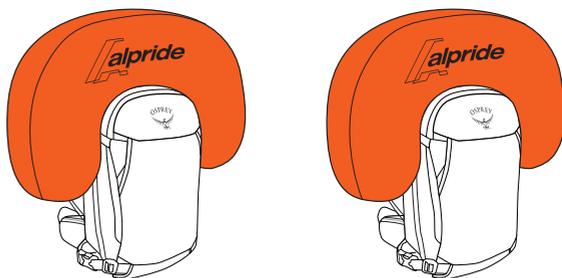
OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムは、特定の状況下で雪崩に埋没するのを防ぐことができる非常用装備です。雪崩の発生を防ぐことはできません。雪崩に埋没しなくとも死に至る要素は残ります。どのような装備を使用しても、雪崩は生命を脅かす絶対的な脅威です。ALPRIDE E1 AIRBAGシステムは、より大きなリスクを負うことを推奨するものではありません。

雪崩が発生した場合、トリガーハンドルを引いてインフレーターを起動して下さい。トリガーハンドルを引くと3秒以内に容量150リットルのアバランチエアバッグが膨張します。OSPREY ALPRIDE E1 AIRBAGシステムのコンセプトは、均一に動く粒子の塊があった場合、より小さい粒子は下に沈み、より大きい粒子は表面に浮かび上がるという物理的原理に基づいています。エアバッグが膨らむことで遭難者の体積が増え、浮かび上がる効果が大幅に増幅します。アバランチバックパックは雪の中に完全埋没するのを防ぎます。エアバッグの形状が使用者の背中と頭部を保護します。エアバッグの丸みを帯びた形状は雪崩における浮上効率を最大限に引き上げます。また鮮やかなカラーは、使用者の位置を素早く特定するのに役立ちます。



OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムはEU規則(EU 2016/425)の要件を満たし、TÜV Süd (Daimlerstr. 11, 85748 Garching bei München, Germany)の認証を受けています。

# 1 SOELDEN PRO / SOPRIS PROの概要



	SOELDEN PRO	SOPRIS PRO
サイズ	男性用ワンサイズ	女性用ワンサイズ
背面長	43~56cm	35.5~48cm
ヒップベルトサイズ	66~127cm	61~114cm
容量	34リットル	32リットル
利用可能容量(Alprideを内蔵)	32リットル	30リットル
バック重量	1.6kg	1.5kg
ALPRIDEの重量	1.28kg	1.28kg
重量	2.88kg	2.78kg
外寸	56 x 32 x 27 cm	54 x 32 x 27 cm

## 機能

- + Alpride E1アバランチエアバックユニットを搭載
- + フロントパネル J-ジッパーアクセス
- + アバランチセーフティキットポケット  
(ショベルハンドルスリーブ/ブローブスリーブ付き)
- + U字ジッパーで大きく開閉するメインコンパートメント
- + GPS/トランシーバー インターナルキャリアー
- + マイクハーネス ウェビングアタッチメントポイント
- + Aフレーム/ダイアゴナル スキーキャリアー
- + パーティカル フロントパネル スノーボードキャリアー
- + アクセサリー/ゴーグルスタッシュポケット
- + シングルジッパーヒップベルトポケット
- + シングルヒップベルトギアーループ
- + スレッドキャリアアタッチメントループ
- + バック前面もしくは上部を選べるストウアウェイ  
ヘルメットキャリアー
- + アイスツールキャリアースリーブ
- + アイスツールアタッチメントポイント

## 生地

- メイン Nanofly® (210D NylonおよびUHMWPE)  
UHMWPE繊維100%
- ボトム (UHMWPE: 超高分子量ポリエチレン)

## キャリアー

### サスペンション

- + 2.5mm Lightwireフレームを1.0mm厚のHDPEフレームシートに挿入
- + 1.5mmのHDPEステー
- + 軽量化により積載量を損なうことなく動きやすさを実現

### バックパネル

- + サーマフォームド・ダイカットEVAフォームのバックパネルが軽量化および荷物の運びやすさを実現
- + 雪が付着しにくいファブリックが氷や雪の蓄積を軽減

### ハーネス

- + 軽量かつ快適にフィットできるサーモフォームド・ダイカットEVAフォーム
- + エアバッグハンドルアタッチメントポイント
- + ホイッスル付きアジャスタブルスターナムストラップ
- + 性別による体型を考慮した成形で最適なフィッティング

### ヒップベルト

- + EVAフォームパッド付き25mmウェビング
- + 雪崩地形に必要なアルミニウム製セーフティバックルとタックアウェイ レッグループ
- + 性別による体型を考慮した成形で最適なフィッティング

## SUPERCAPACITOR

E1アバランチエアバッグシステムはコンプレッサーの電気モーターの駆動に、リチウムイオン電池やリチウムポリマー電池を使用しない初めてのアバランチエアバックです。

E1システムはSuperCapacitorを用いて帯電したエネルギーを保存します。従来のバッテリーとは異なり、発電に化学反応を起こす必要がないので、E1システムは電力をより早く放出することができます。

E1のSuperCapacitorはバッテリーと比較して優れた点があります。温度変化に影響されにくく、-30°Cと50°Cでの性能は変わりません。バッテリーとは異なり、低温下で優れた性能を出すためにSuperCapacitorを昇圧する必要がないので軽量化が可能になります。

バッテリーは繰り返し充電を行うと劣化しますが、SuperCapacitorは劣化しません。一般的なバッテリーの寿命が3~5年であるのに比べ50万回の充電が可能で、ほぼ無制限の寿命が保証されています。SuperCapacitorはカメラのような受動電子部品とみなされ、旅行、発送、保管などに制限がありません。これらが従来のバッテリーや圧縮ガスカートリッジシステムに比べて優れている点です。

## ラジカルコンプレッサー

E1システムは自動車のターボコンプレッサーに似たラジカルコンプレッサーを採用しています。この設計により圧縮空気カートリッジのアバランチエアバックシステムと同等の高速エアフローと膨張圧力を実現しています。

### 単3電池2本

E1 SuperCapシステムは下記の目的で単3電池2本を使用します。

1 SuperCapacitorの再充電

2 SuperCapacitorの最大出力を維持し、また緩やかな放電を補い、数か月間の使用を保証(作動期間の項目を参照)

**注意:** 極端な低温下でも素早く再充電できるように、アルカリもしくはリチウム電池を使用して下さい。新品の高品質な電池を使用して下さい。

**警告:** マンガン乾電池、ニッカド/ニッケル水素充電電池を使用しないで下さい。SuperCapacitorを十分に充電できない恐れがあります。

使用する電池により再充電や作動期間は異なります。

#### アルカリ電池:

+ 再充電1回、または通常の使用で3ヶ月間使用できます(電源を常時入れた状態で1.5ヶ月)

+ システムの再充電を1回行ったら電池を交換して下さい。

#### リチウム電池:

+ 再充電3回、または通常の使用で5ヶ月間使用できます(電源を常時入れた状態で3ヶ月)

+ システムの再充電を3回行ったら電池を交換して下さい。

## MICRO USBポート

+ micro USBポート(5V - 2A)と同梱のUSB / micro USBケーブルを用いてSuperCapacitorを再充電できます。

+ 標準的なUSB充電器(付属しません)で充電できます。micro-USBケーブルを使ったSuperCapacitorの再充電は単3電池2本を使った再充電に優先します。

+ 単3電池がなくてもmicro-USBケーブルがあればSuperCapacitorを再充電できます。

## E1システムの作動期間

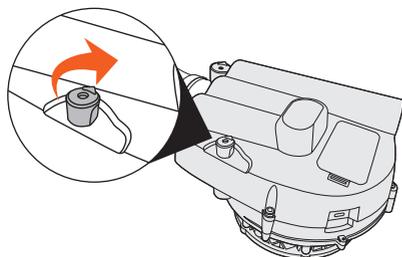
システムの作動期間は単3電池の品質と容量、オンオフモードの使用頻度と使用時間に依存します。

### [高品質のアルカリ電池を使用した場合]

+ 新品の単3アルカリ電池2本で、SuperCapacitorの再充電を含まない(SuperCapacitorを再充電した後に新品の電池に交換)場合で約2~3か月間使用できます。

+ システムは単3電池が無くても作動しますが、作動時間を伸ばすために単3電池を必ず併用することを推奨します。電池なしで使用し、LEDが緑色に点滅している場合、少なくとも6時間使用できます。

### 3 電源のオンオフ、自己診断



E1システムの電源を入れるにはスイッチをオンにします。この安全スイッチはバッグ内での予期せぬ起動を防ぎます。スイッチを引上げ、時計回りに2秒間回し続けて下さい。電源が入るとE1システムの自己診断が動き、モーター、SuperCapacitor、電子装置が正常に機能しているかを確認します。

- 自己診断中にモーターは低速で最初の作動(回転)を完了し、緑のLEDが点灯します。
- ⊕ 自己診断が完了すると、モーターは2回目の作動を実施し、緑/オレンジのLEDが点滅します。  
>システムは使用可能です。
- 自己診断で何らかの誤作動が検知された場合、モーターが4回、作動を実施し、赤のLEDが点灯したままになります。システムに問題が発生しており、使用できません。
- ⊕ 何らかの誤作動が検知され、充電を行っている場合、赤のLEDが点灯したままとなり、オレンジのLEDが素早く点滅します。

システムの電源を切るには、スイッチを引上げ、時計回りに回して下さい(電源を入れる時と同じ手順)。

### 4 システムの充電とステータス

#### SUPERCAPACITORの再充電

SuperCapacitorの再充電には2つの方法があります。  
1 単3電池2本(付属しません)をセットします。電池がセットされるとSuperCapacitorは自動的に再充電されます。電池の種類と温度により充電には40~80分かかります。

2 micro-USBポートと付属の標準micro-USBケーブルを使用します。USBポートは標準的な充電器(付属しません)やモバイルバッテリーに接続できます。充電器やモバイルバッテリーの種類により、充電には20~40分かかります。いずれも充電中はLEDが素早く点滅します(1秒に2回)。

モーターが1回の作動を実施します。赤のLEDが一度点灯した後に消灯し、システムがシャットダウンしたことを表します。

#### 雪崩地形での使用およびLEDステータス

E1システムを雪崩地形で使用する手順は下記の通りです。

1. E1システムの電源を入れます(セクション3を参照)
2. 自己診断で異常がないことを確認します(セクション3を参照)

- ⊕ 緑のLEDが点滅している場合、システムは6時間以上使用できます。
- ⊕ オレンジのLEDが点滅している場合、システムは6時間未満しか使用できません。
- ⊕ 赤のLEDが点滅している場合、エアバッグを完全に展開させることはできません(可能な限り膨らませます)。
- 赤のLEDが点灯している場合、故障しており、使用できません。

**警告：** E1システムの電源を入れてもエアバッグは展開しません。エアバッグを展開するには、アクティブショントリガーを強く引く必要があります(5~10kg)。

**注意：** LEDの点滅スピードで、システムが充電中(1秒に2回)であるかシステムがオン(3秒に1回)であるかが分かります。

LEDの色で充電状態が分かります。

- 赤：充電レベル低 - エアバッグを完全に展開できません(出来るだけエアバッグを膨らませます)。
- ⊕ オレンジ：充電レベル中 - エアバッグを完全に展開できませんが、6時間未満しか使用できません。
- ⊕ 緑：充電完了 - LEDはゆっくり点滅します(3秒に1回)。

#### 注意：

- + 初めて使う前にUSBケーブルで充電して下さい。
- + USBケーブルでの充電は電池での充電より優先されます。電池とUSBケーブルの両方がセットされている場合、電池からではなくUSBケーブルから充電されます。
- + 電池が無くともUSBケーブルで充電できます。
- + システムがオフで充電中の場合、LEDは点滅しませんが充電は続行されます。
- + システムは自動的に再充電を行います。エアバッグが膨らむと、システムは即座に電池もしくはUSBポートから充電を開始します。
- + 単3電池2本でSuperCapacitorの再充電が1～2回行えます(充電回数は電池の品質と充電時の気温により異なります)。

**警告：**雪崩地形でE1システムを使用する場合は、USBケーブルを繋いだままにしないで下さい。  
充電が完了したらUSBケーブルを抜いてください。

**警告：**雪崩地形に向かう前に満充電されていること、新品の単3電池がセットされていることを必ず確認して下さい。  
エアバッグを展開することになるケースに備え、再充電用に予備の単3電池を1セット用意しておくことを推奨します。

**警告：**ALPRIDE E1エアバッグシステムは単3電池なしでも使用できますが、推奨されておりません。

#### LEDのステータスの概要

	
 1  / 3s	緑のLEDがゆっくりと点滅(3秒に1回) E1システムは満充電されています(>6時間)。
 2  / 1s	オレンジのLEDが素早く点滅(1秒に2回) E1システムは充電中で、6時間未満しか使用できません。
 2  / 1s	赤のLEDが素早く点滅(1秒に2回) E1システムは充電中で使用できません。 充電量が少なく、エアバッグを完全に展開することはできません。
 +  2  / 1s	 E1システムが故障しています。自己診断で誤作動が検出されました。 システムは充電中ですが使用できません。
	
 1  / 3s	緑のLEDがゆっくりと点滅(3秒に1回) E1システムは満充電されています(>6時間)。
 1  / 3s	オレンジのLEDがゆっくりと点滅(3秒に1回) E1システムは使用可能ですが、6時間未満しか使用できません。
 1  / 3s	赤のLEDがゆっくりと点滅(3秒に1回) E1システムは使用できません。充電量が少なく、エアバッグを完全に展開することはできません。
	 E1システムは故障しています。自己診断が誤作動を検出しました。 システムは使用できません。

## 5 エアバッグの展開

- + 雪崩が発生したらアクティवेशントリガーを強く引いて下さい(5~10kg)。エアバッグは3~4秒で展開します。
- + コンプレッサーは6秒間作動してから停止します。
- + エアバッグは少なくとも3分間、展開状態を維持した後、徐々に収縮します。
- + エアバッグが展開すると、単3電池が2本セットされている場合、その電池を使ってSuperCapacitorが自動的に再充電されます(項目4を参照)。
- + **注意**：EN 16716基準「アバランチエアバッグの認証」に適合し、エアバッグは少なくとも3分間は膨らんだ状態を保ちます。アバランチエアバッグは救命胴衣ではないので、3分以上、最大圧力で膨らんだ状態を保つことは要求されていません。

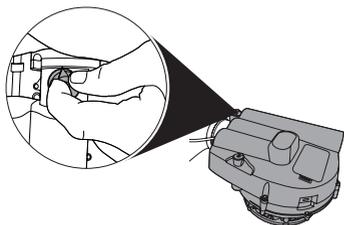
### 雪崩に遭遇したら

雪崩に遭遇したら常に安全な場所へ退避するか、雪崩の走路から離れて下さい。雪崩の走路にいる場合、スキーやスノーボードは雪崩の中でアンカー効果を起こすので取り外して下さい。雪崩に勢いがなくなってきたら、口を閉じ、顔の前に両腕を出して、生命維持のためのエアポケットを確保して下さい。雪崩が止まり、埋没から脱出できても、エアバッグを取り外して他人を助けたりしないで下さい。2度目の雪崩のリスクがないと確信できてからエアバッグを取り外して下さい。

**警告**：LEDが点灯している時は、充電中を含めいつでも、トリガーハンドルを引くとエアバッグが展開してしまいます。

## 6 エアバッグの収縮と再収納

以下の手順で行って下さい

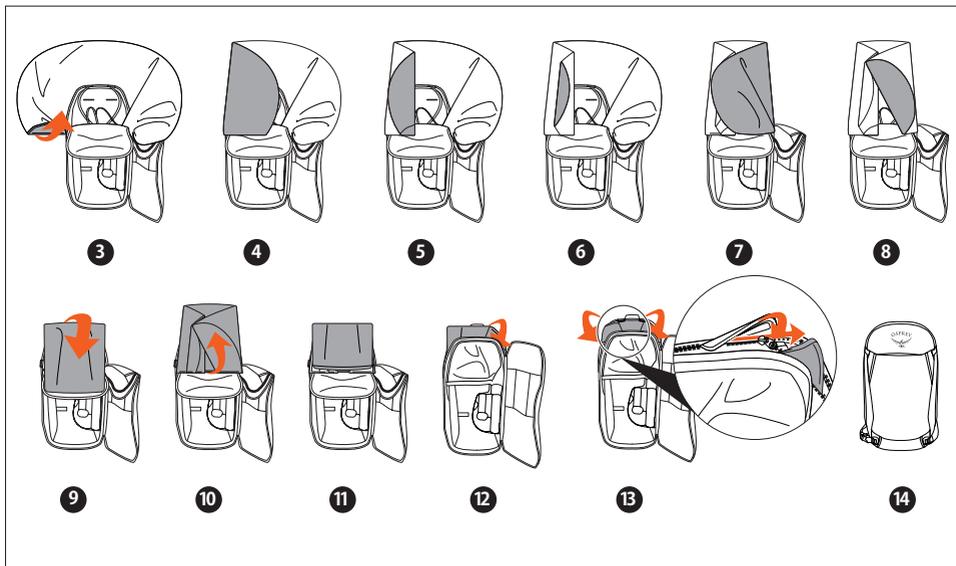


① デフレーションノブを押して回し、空気を抜きます

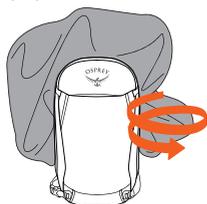


② ジッパーを完全に開いて下さい

デフレーションノブを使ってエアバッグの空気を抜いて下さい。この安全ノブはバックパック内で誤作動しないように設計されています。ノブを押して反時計周りに回して下さい。ノブはいったん離すと、最初のポジションに自動的に戻ります。解放ポジションのままでは止まることはありません。



**警告**



エアバッグを  
ねじらないで下さい



フックを  
クロスさせないで下さい



エアバッグを  
巻かないで下さい



エアバッグを  
塞がないで下さい

**警告** コンプレッサーコンパートメントは閉じたままにして、何かがコンプレッサーに吸い込まれてエアバッグの展開を妨げないように下さい。

**警告** エアバッグが完全に展開するには、ジッパーや面ファスナーが何にも妨げられないことが必要です。

**警告** エアバッグポケット内のサポートストラップより奥にエアバッグを収納しないで下さい。

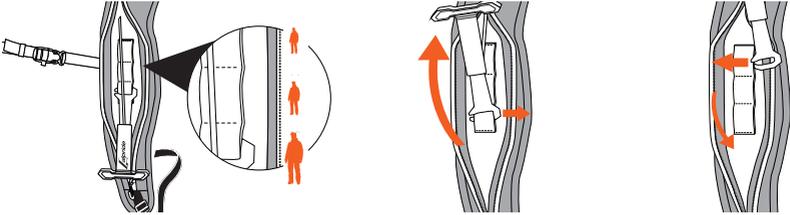
**警告** エアバッグポケットをまたいで物を固定しないで下さい。



※ 「エアバッグの収縮と再収納」は動画でご覧いただけます。

## 7 正しい装着とセッティング

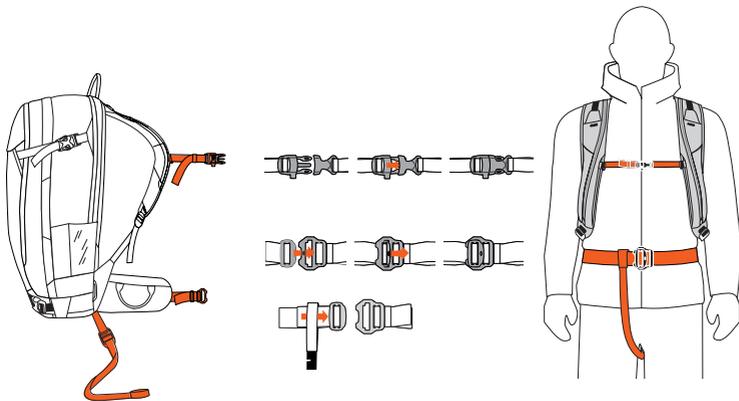
### トリガーハンドルの調整



- 1 ショルダーストラップ上でトリガーハンドルの高さを調整します。調整は3段階に分かれます。トリガーハンドルの位置は胸の高さにあるのが理想的です。
- 2 トリガーハンドルを上げて高さを調節します。
- 3 トリガーハンドルをウェビンググループから横にスライドさせて外し、適切な高さでスライドさせて元に戻します。

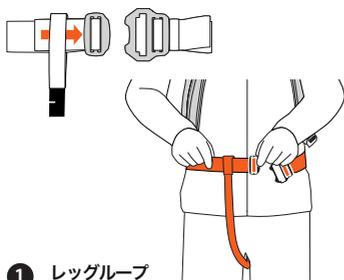
ヒップベルト、チェストストラップ、レッグループの全てを常に締めて下さい。OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムは緊急時にバックパックが体に密着している時のみ性能を発揮します！

**警告：** OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムを使用するときはバックパックのレッグループを必ず締めて下さい。



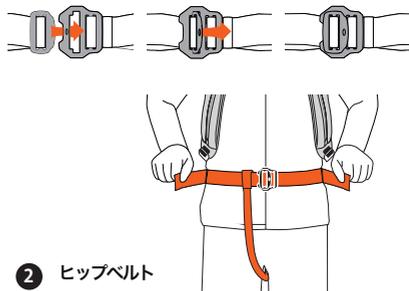
Osprey Packs, Inc.は誤ったセットアップ、フィッティング、調整によるいかなる損害や損失にも責任を負いません。

## バックのフィッティング



### 1 レッグループ

バックパックを背負い、レッグストラップを後ろから両足の間を通して体の前面に持ってきます。ヒップベルトのバックルの片側をレッグループ先端のループに通します。



### 2 ヒップベルト

レッグループをヒップベルトに取り付けたら、ヒップベルトのバックルを締めて下さい。ヒップベルトを腰骨の上の位置で左右均等にぴったりと締めます。荷重の大半が腰骨の上にかかるようにして下さい。



### 3 ハーネスを締める

ショルダーハーネスストラップを下後方に引っ張り、しっかりと締めて下さい。



### 4 ロードリフターを締める

ロードリフターを上前方に引っ張り、しっかりと締めて下さい。



### 5 チェストストラップ

チェストストラップのバックルをしっかりと締めて下さい。

## 8 メンテナンス方法

### 定期点検

OSPREY ALPRIDEアバランチバックパックにメンテナンスは必要ありませんが、以下の項目を点検して下さい。

- + 新しいシーズンが始まる前、または最低でも年1回、もしくはバックパックが湿気/雨天にさらされた後はエアバッグを広げて状態を点検し、乾かしてから折りたたんで収納して下さい。
- + エアバッグは完全に乾かしてから収納して下さい。

出発前に取扱説明書で指摘されている点を全てチェックし、ストラップや締め具を点検して下さい。エアバッグを広げる練習をして、操作に必要な力加減を把握して下さい。そうすることで、実際に雪崩が発生した際に正しく直感的に広げることができます。

### 雪前後のチェック

OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムは使用する度にその素材に負荷がかかります。多くの場合、ダメージは目視では確認できません。雪崩で使用した後は輸入代理店にご連絡下さい。

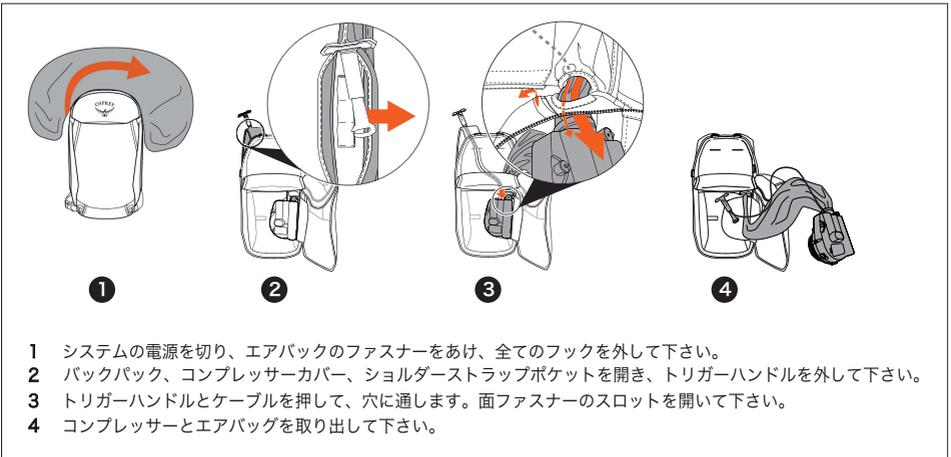
### エアバッグシステムの詳細な検査

ALPRIDE E1エアバッグシステムを弊社にお送りになれない場合は、以下の点検を行って下さい。

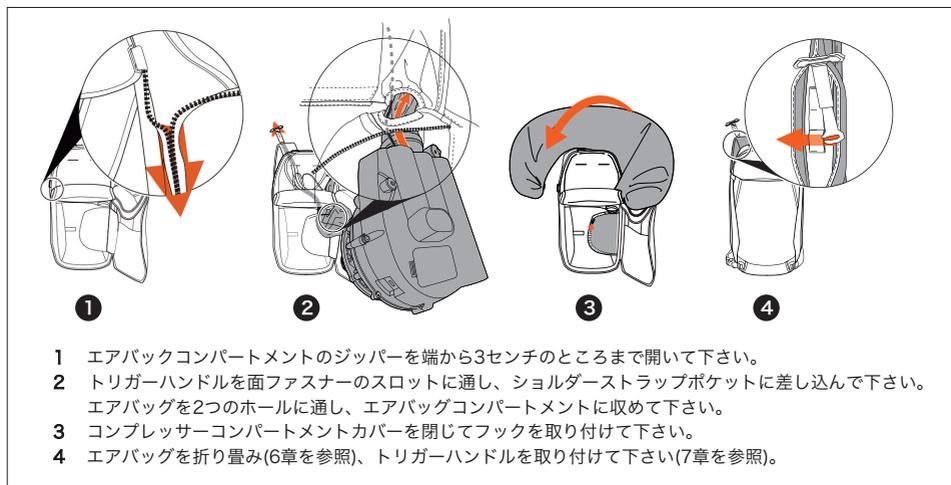
- + エアバッグに穴が開いていないか目視で点検して下さい。
- + エアバックのストラップが破損していないか点検して下さい。
- + ショルダーストラップ、ウェストストラップ、チェストストラップや縫い目に破損がないか点検して下さい。
- + 全てのバックルを点検して下さい(ショルダー、ウェスト、チェストストラップの調整バックル)。
- + バックルやレッグストラップに破損や歪みがないか点検して下さい。

### エアバックシステムの取り外し方

※エアバッグシステムの取り外し/取り付けは基本的にはご自分では行わず、輸入代理店にご依頼下さい。



## エアバックシステムの取り付け方



## 保管、クリーニングおよび耐用年数

### 保管

OSPREY ALPRIDE E1エアバックシステムは涼しく、乾燥した場所で保管して下さい。お客様の手の届かないところに保管して下さい。Osprey Packs, Inc.は不適切な保管によるいかなる損害や損失にも責任を負いません。

### クリーニング

バックパックは水洗いし、洗剤は使用しないで下さい。氷結のリスクを避けるため、再度使用する前に製品全体を乾かして下さい。インフレーターが汚れたら、湿らせた柔らかいマイクロファイバーの布で拭き取って下さい。コンプレッサーのモーターを濡らすと壊れるおそれがあります。Alpride SAは不適切なクリーニングによるいかなる損害や損失にも責任を負いません。

### 廃棄

自治体の指示に従って廃棄して下さい。壊したり焼却したりしないで下さい。予期せぬ危険が発生するおそれがあります。

### 電気器具：

- + 電気器具を家庭ごみとして処分しないで下さい。
- + 電気器具は最寄りのごみ処理場、リサイクル施設を通して処分して下さい。
- + 詳細は最寄りのごみ処理場、リサイクル施設にお問い合わせ下さい。

### 1.5V単三電池

- + 電池を家庭ごみと一緒に処分しないで下さい。
- + 有毒な重金属を含んでいるおそれがあり、有害廃棄物の規制対象となります。
- + 重金属の元素記号はCd(カドミウム)、Hg(水銀)、Pb(鉛)です。
- + 必ず完全に放電してから処分して下さい。
- + 電子機器は必ず電池を抜いてから処分して下さい。
- + 電池は最寄りのごみ処理場、リサイクル施設を通して処分して下さい。
- + 詳細は最寄りのごみ処理場、リサイクル施設にお問い合わせ下さい。

### 寿命

製品には寿命があります。製品に消耗が見られたら交換して下さい。定期的に点検し、初めての使用から5年以上経過したら交換して下さい。製品の性能は消耗や誤った使い方により低下します。製品に何らかのダメージが見られたら破棄して下さい。OSPREY ALPRIDE E1エアバックシステムは50回のエアバッグの展開に耐えるよう設計されています。

## 9 運搬と旅行

OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムは単3電池を2本使用します。OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムはリチウムイオン電池/リチウムポリマー電池、高圧ガスカートリッジ、火薬によるトリガーを使用していません。

OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムには旅行に関する制限はありません。また危険物規則の定義する危険物とはみなされません。

OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムを伴っての旅行には制限が全くありません。空港警備担当者からの誤解を未然に防ぐために、バッテリーなしの電気式アバランチエアバッグを所持していることを、航空会社に事前に通告することをお勧めします。OSPREY ALPRIDE E1エアバッグシステムは圧力安全弁を備えています。

## 10 トラブルシューティング

誤動作	トラブルシューティング
トリガーをひいてもエアバッグが膨らまない	1- 電源は入っていますか? -> LEDを確認 2- SuperCapacitorの充電は十分ですか(LEDがオレンジか緑)? 3- 自己診断は完了しましたか? -> LEDを確認
自己診断が働かない	SuperCapacitorの充電が十分でないので、モーターを駆動できません。 -> LEDがオレンジか緑になるのを待って下さい。
自己診断がKOだ -> LEDを確認して下さい	コンプレッサーのカバーが十分締まっていなかったため、何かがコンプレッサーホイールの邪魔になり、回転を妨げています。
エアバッグが十分に膨らまない	この誤動作にはいくつかの理由が考えられます。 1- エアバッグが適切に折りたたまれておらず、巻かれている 2- ストラップなどがジッパーを覆う形でその動きを妨げている 3- デフレーションノブが収縮の位置でブロックされ、逆流防止弁が適切に閉まらない。
単3電池による再充電が行われない	高品質な新品のアルカリまたはリチウムの単3電池に交換して下さい。 単3形マンガン乾電池やニッカド/ニッケル水素充電電池を使用しないで下さい。

## 11 その他の情報

製品の説明	仕様
種類：ALPRIDE E1エアバッグシステム バックパック USB 5V DC 2A / 1.5V単3電池 2本動作 温度：摂氏-30度～40度 IP65に準拠するコントローラー 特許番号：EP3202462	E1 SuperCapキット全体の重量(電池を除く)：1,280g (+/-10g) バックパック内のエアバッグキットの容量：2.3リットル Micro-USB：5V - 2A DC 電池：単3電池(1.5V)×2本 (アルカリまたはリチウム) 認証：EN16716規格に準拠したCEN認証 (認証機関TÜV Süd GmBH) モデル名：Alpride E1

お問い合わせ先：

オスプレー日本総代理店

**株式会社ロストアロー**

〒112-0012

東京都文京区大塚3-4-7 茗溪ビル

Tel：03-6902-2131(代表)

e-mail：ec@lostarrow.co.jp



## 販売および認証

### 販売とサービス

800 N Park St  
Cortez, Colorado  
81321 USA  
1-866-284-7830  
opsrey.com

### 認証

全ての適合宣言書は[www.alpride.swiss](http://www.alpride.swiss)でご確認下さい。

認証機関：TÜV Süd Product Service GmbH, Daimlerstr.11, 85748 Garching bei München, Germany.Prüfstellennummer 0123.認証規格：EN16716：2017

Ospreyアバランチバックパックは、ヨーロッパ規格EN 16716:2017(登山装備 - アバランチエアバッグシステム - 安全要件と試験方法)の規定および安全要件に適合しています。

認証を受けたバックパックはすべて公式試験に合格したことを表すマークが付けられ、外すことはできません。

### ALL MIGHTY GUARANTEE(5年間)\*：アメリカ合衆国のみ

製造日から5年間、いかなる理由であってもOspreyアバランチエアバッグの損傷や不具合に対し、無償で修理を行います。Ospreyアバランチエアバッグパックに対して機能的修復が不可能である場合は交換いたします。製造日から5年以上経過したアバランチエアバッグ搭載式バックパックの修理や交換は行いません。

**保証に関する詳細は[osprey.com](http://osprey.com)をご覧ください。** 交換部品や修理に関するお問い合わせは1-866-284-7830または[osprey.com](http://osprey.com)からお問い合わせください。

### 保証\*：ヨーロッパ

Osprey Packs, Inc.は合理的な製品寿命の間、Ospreyアバランチエアバッグパックの製造時の不具合に対し、無償で修理・交換を行います。**保証に関する詳細は[ospreyeurope.com](http://ospreyeurope.com)をご覧ください。**

### 保証\*：グローバルディストリビューター(米国および欧州を除く)

製品保証は販売国によって異なります。詳細は販売国の輸入代理店にお問い合わせ下さい。

追加、交換部品は輸入代理店もしくはショップから入手して下さい。

\*製品保証にAlpride E1エアバッグシステムは含まれません。

Alpride E1ユニットの製品保証に関しては[www.alpride.com](http://www.alpride.com)をご覧ください。

## ラベルについて

<b>SOPRIS PRO 32</b>	製品名
	本製品(PPE)を使用する前に取扱説明書をよくお読み下さい。
 XXXX-XX	製造時期(年-月)
	EU規則2016/425の基本要件に適合していることを表すCEマーク
	ユーラシア適合マーク
<b>EN16716:2017</b>	個人保護具に関する参考資料。設計とCE認証で使用されるヨーロッパ統一技術規格に適合
	適合宣言書は <a href="http://www.alpride.swiss">www.alpride.swiss</a> をご覧ください

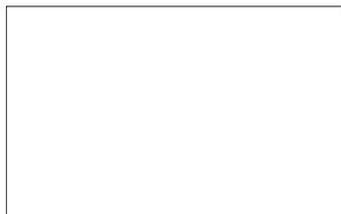
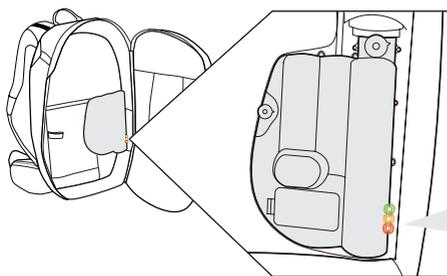
**WWW.ALPRIDE.SWISS**

無断複写・転載を禁じます。取扱説明書の情報は複数の言語で提供されていますが、言語間で矛盾がある場合は英語版を優先して下さい。 ©ALPRIDE SA 2018.



## ソールデンプロ / ソプリスプロ

ALPRIDE E1のLEDステータス



MIX  
Label from  
responsible sources  
FSC™ C122697



Made in Vietnam  
Fabriqué au Vietnam  
Hergestellt in Vietnam  
ベトナム製

2020年11月20日更新

**alpride**  
airbag system

OSPREY/ALPRIDE E1エアバッグシステム